

2018年3月07日

関係各位

【産学連携】東京モード学園の学生がデザインしたユニフォームのお披露目会開催

ケアパートナー株式会社（代表取締役社長 白井孝和）は、一昨年秋より学校法人・専門学校 東京モード学園（所在地：東京都新宿区、校長：青木稔、以下「東京モード学園」）と産学連携し、学生の皆さんにケアパートナーのスタッフユニフォームデザインを考えていただくコンペを行いました。そして、2017年3月に最優秀賞を選出し、ユニフォームデザインを決定。この度、新たに製作したユニフォームのお披露目を2018年2月23日 SHINAGAWA GOOS（シナガワ グース）にて行いました。

■現場スタッフによるユニフォームお披露目会

会場では、東京モード学園ファッションデザイン学科高度専門士コースの荒木絵利加さんのデザイン画を元に、「介護職ユニフォーム」、「保育職ユニフォーム」、「看護職ユニフォーム」、「フード提供職ユニフォーム」、「全職共通ジャージ」、「エプロン」のお披露目を行いました。今回製作したユニフォームは、2018年3月より順次各職種、各地域のケアパートナー施設へ展開します。



【新作ユニフォームと市川先生・荒木さん】



【最優秀賞を受賞したデザイン画】

■東京モード学園様からのコメント

<東京モード学園 市川恵己先生>

※産学連携の授業を担当

ユニフォームのデザイン提案にあたり、これまで「介護」にあまり触れたことのない学生が、介護分野を一から学び、さらに介護の現場で実際に着用する実用性を兼ね備えたデザインを考える良い機会となりました。今回の産学連携では、学校の勉強だけでは得られない、より実躍的なケーススタディを経験させていただきました。

<東京モード学園 荒木絵利加さん>

※ユニフォームのデザインを担当

実際の現場で働く方々が少しでも動きやすく、作業しやすいよう、機能性を重視してデザインした思い入れのあるユニフォームです。デザインを忠実に再現いただき、満足しています。大変ありがとうございました。

